

3月定例教育委員会 会議録

日 時	令和4年3月9日（水） 午前9時30分～午前10時10分
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	數野教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員
出席事務局職員	饗場教育部長・土屋教育総室長・望月生涯学習室長・樋口総務課長・寺田学校教育課長・内藤学事課長・佐久間歴史文化財課長・宮川総務課課長補佐・橋田総務課課長補佐・吉田総務課主任
傍 聴 人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の氏名 市川職務代理者

・2月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

數野

末木

市川

岡田

原

1 開会

數野教育長

これより3月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

數野教育長

まず初めに、この度の甲府市立学校の教員による不祥事について、被害に遭われた児童生徒及びご家族の皆様に対しまして、深くお詫び申し上げます。そして、被害に遭われた児童生徒のケアに注力するとともに、全ての教職員が一丸となって子どもたちが安心して学校生活を送ることのできる環境づくりに取り組んでまいります。具体的には、先週から各校において校長による全教職員との緊急個人面談を行っております。また、今後は毎月1回服務規律の確保に関する研修を実施することをはじめ、児童生徒への指導体制や職場環境の改善、相談窓口の再周知や児童生徒への啓発活動等、二度とこのようなことが起きないように、市教育委員会としても学校と連携して取り組む予定です。一度失った信頼を取り戻すことは簡単なことではありませんが、一日一日を子どもたちのために全力を尽くすことで、一步一步進めていけたらと思っています。是非、ご指導・ご支援をお願いいたします。

さて、オミクロン株の蔓延による第6波はなかなか収まる気配をみせません。県の要請を受け、市内の学校ではそれぞれの学校の児童生徒数や施設・設備の状況等を踏まえ、分散登校・分

割授業・オンライン授業等に取り組んでおり、それも7週目に入りました。このような状況の中で、明日は中学校の卒業証書授与式が挙行されます。また、小学校の卒業式は今月23日に行われる予定ですが、甲府商業高校の卒業生も併せると今月には約3000人が母校を巣立っていきます。コロナ禍で過ごした2年間、校外学習や修学旅行、運動会や学園祭、合唱祭等、これまでできることが当たり前だった学校行事が簡素化されたり中止になったりし、人生で初めて臨時休校や分散登校を経験した卒業生たち。「なぜ自分たちは…」とか「もっとこうしたかったのに」等という思いも強いでしょう。しかし、中には「当たり前のことが当たり前にできることの幸せを知った」「コロナ禍の中でどのようにすればできるのかを考えることで成長できた」等、前向きな声も聞かれました。卒業に至るまでの仲間と過ごした1日1日、1時間1時間はとても貴重な時間だったのではないかと思います。この経験を糧に是非、次のステップに向けて頑張ってもらいたいと願うばかりです。

私は、以前の勤務校の卒業式の式辞でこんな話をしました。

『ここで卒業する皆さんの門出に当たり、二つの言葉についてお話しします。(中略)二つ目は、「積み重ね」という言葉です。臨時休業となる3月3日、卒業生の何人かが卒業アルバムを持って校長室を訪ねてきました。私はそこに「積み重ね」という言葉を書きました。この言葉は卒業生にいつも贈る言葉です。東京タワーを始め多くの塔や耐震構造の建築物を設計した本県南アルプス市出身の内藤多伸博士が残した言葉が「積み重ね つみ重ねても また つみかさね」です。また、博士が大切にしていたもう一つの言葉が紀元前四世紀頃の古代中国の儒学者「荀子」の「道近しといえども行かざれば届かず 事小なりといえども為さざれば成らず」です。「達成に至るまでの道のりがどんなに近くても、まず足を一步踏み出さなければ行き着くことはできない。その物事がどんなに小さいことであっても、始めなければ完成しない。」という意味です。まずは、勇気を持って一步目を踏み出しましょう。その一步一步の積み重ねが結果に繋がるのです。』

コロナ禍での巣立ちではありますが、これまで自分を支えてくれた家族、友人、先生、地域の方々等に感謝しながら、新たな一步を踏み出してほしいと思っています。3000人の卒業生に幸多からんことを祈っています。

本日が本年度最後の定例教育委員会となります。本年度も昨年度に引き続き、コロナに明けコロナに暮れた1年でした。しかし、そのような中でも一人一台端末の本格的運用が10月から始まり、GIGAスクール構想の下、学校のデジタル化が着実に進んでいます。また、給食費の公会計化をはじめ、教員が子どもたちに向き合う時間の確保のための取組もスタートしました。様々な感染症対策を取りながら、成人の日のつどいも無事に開催することができました。この1年を振り返る中で、教育委員の皆さまには、まずは子どもたちのことを第一に考え、いつもそれぞれのお立場から貴重なご意見やご提言をいただいたことで事務局としても自信を持って取り組むことができました。本当にありがとうございました。来年度も引き続きよろしく願いいたします。また、子どもたちや市民の学びを止めないために常に出来得る限りの対応を検討し、取り組んできた事務局の皆さまにこの場をお借りして改めて感謝申し上げ、挨拶いたします。

(2) 会議録署名委員の指名

数野教育長

会議録の署名委員は、市川職務代理者をお願いします。

(3) 前回会議録の承認

數野教育長

前回の議事録について、何かご意見ありますでしょうか。
よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 議題

數野教育長

議題 第3号 令和4年度甲府市学校指導重点について
資料に基づきまして、寺田学校教育課長から説明をお願いします

(寺田学校教育課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

末木委員

ご説明があったように、指導重点は国県或いは市の教育大綱に基づいて作成されていますが、その中で特に「確かな学力の育成」についての内、「1 組織的・計画的に授業改善に取り組み、確かな学力の育成に努める。」のところで、「主体的・対話的で深い学び」というのはよく言われていますが、その前の「甲府スタイル」とはどのようなものか、教員の皆さんは共通認識しているのでしょうか。

寺田学校教育課長

「甲府スタイル」というのは、甲府の学力向上を目指すために独自の基本的な授業の考え方ということですが、例えば「甲府の宝」という言葉に合わせてポイントがあるのですが、「こ」であれば、「子どもの視点に立った見通しと振り返り」。これは文科省の方でも全国学力状況調査等を踏まえまして、授業の中でまず授業の冒頭で本日の課題や作業の手順で見通しを持たせる、授業の終わりにそれをきちっと自分の言葉や文字で振り返ると学力の定着に非常に有効であるということです。

そういうポイントを示したものが「甲府スタイル」となっておりまして、これにつきましては平成29年度から各学校で取り組んでおりまして、この普及のために指導主事と教員OBの学力向上専門員の先生方が各学校を回って、「甲府スタイル」の普及や指導助言に努めているということで、全教員向けの冊子等も作っておりますので、これについてはかなり理解が図られていると考えております。

原委員

これは指導重点ということで、目標的なものだと思うのですが、このコロナ禍に対しての具体的な対応とかは謳いにくいとは思いますが、これだけ長く続いていて今後もどうなるのか、長期的になるのかということも鑑みまして、やはり子どもたちの体力について大変、不安があります。

それから、こうやってマスクをして顔を合わせない期間がありますので、一つの交わり方、以前でしたら顔全体を見て、表情を読み取ってということができていましたが、特に小学1年生は、入学した時からマスクをしている友達としか会っていないということもありますので、そういった面も踏まえて、ここには謳えないかもしれませんが、各学校で各先生方が、きめ細やかに対応していただけるように教育委員会からもお話をいただけるとありがたいと思います。

寺田学校教育課長

コロナも本当にもう3年目に突入ということでいろいろ様々そのような影響も心配される場所でもあります。このようなこともありまして、今年度から加えましたけども、「健康・体力の向上」の二つ目の丸のところに、感染症そのものに対する対応ですが、「◎感染症への正しい理解を図るための指導と、適切な感染予防対策をとる態度の育成」を行っております。

今後につきましては、今の二次的な影響についても3年目に入りますので、ここにはありませんけれども、定例の校長会等を通してその辺はやはり考えていかなければいけないと思っております。来年度以降、具体的に実施していく必要があると考えております。

數野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。

原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会決定)

數野教育長

議題 第4号 甲府市教育委員会安全衛生管理規則の一部改正について
資料に基づきまして、樋口総務課長から説明をお願いします

(樋口総務課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

よろしいでしょうか。

それでは原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。

原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会決定)

數野教育長

議題 第5号 甲府市文化財保護条例施行規則の一部改正について
資料に基づきまして、佐久間歴史文化財課長から説明をお願いします

(佐久間歴史文化財課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。
よろしいでしょうか。
それでは原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。
原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会決定)

(2) 報告

數野教育長

報告 第3号 令和4年度甲府市立小中学校児童生徒入学者予定数について
資料に基づきまして、内藤学事課長から説明をお願いします。

(内藤学事課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

岡田委員

例年と同じように入学する児童生徒が少なかった学校が大きく増えるってこともないでしょうし、すごく大きな学校が減るということもないと思いますので、同じような感じできているのだと思います。

以前、教育長もおっしゃったように、市としても様々なコロナ対策がありますが、児童生徒の人数によって対応の仕方等も違ってきていると思います。コロナ対策が長期的な状況ですので、良いこともあると思いますが、様々な弊害も大きくなってきて、例えば、修学旅行を実施できない学校がある等、その差というのが大きくなっているかなと思います。

公立ですのでどの学校に行っても同じように教育を受けるという目的があると思います。特に小学校は、本当に差があり、何とかして修学旅行を実施できる方策を教育委員会としても様々な、こうしたらどうだろう、ああしたらどうだろうっていうことを考えてくださっていると思います

けども、やはりそういう努力をしていくことが大事だと思います。

大人にとっては、1年、2年、3年、5年、10年って、いろいろな施策等も長いスパンで考えていきますけども、子どもにとって1年生は一生に1回しかないですし、もちろん小学校6年間も6年間で終わってしまう。中学校においても同じだと思います。

ですので、準備期間としては1年とかっていうのも大事ですけども、とにかく様々なところが今の子どもたちの教育を充実させていくってところをこれまでもそうでしたけども、常にスピード感を持って良いところはどんどんやっていこうっていう勢いでやっていただけたらと思いますし、期待をしております。よろしくお願いいたします。

数野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

では確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

数野教育長

その他何かありますでしょうか。

原委員

先ほど教育長のお話の中にもありましたけども、教師によるわいせつ事件について、一言、回答は求めませんが、一教育委員として、お願いを述べさせていただきたいと思います。

教育長から被害に遭われた子どもさんへのケアを行うとともに、反省の言葉と再発防止についてお話をお伺いいたしました。私が昨年の10月、定例教育委員会の際に、いじめのアンケートの質問の流れの中で、くしくも教師によるわいせつ行為対策についてお伺いした経緯がございます。その際に、校長会等の場で服務規律の徹底を図る、引き続き研究等をしていく必要があるというご回答をいただきました。しかしながら、その徹底は残念ながら届かず、その研究も間に合わず、今回の残念な事態となってしまいました。

教育委員の皆さんもご存知のとおり、子どもの頃に受けたわいせつ行為は消え去らない心の傷となり、人生を変えてしまいかねません。ましてや、最も信頼できるはずの先生から受けた行為は、人を信じられなくなるかもしれせん。

二度とこのようなことが起きないように、先ほども教育長から具体的に教員への個人面談、相談窓口の設置等述べられましたが、私はその他にもう一つこういった違法行為を思いとどまるような対策をぜひ整えていただきたいと思います。なかなか難しいと思いますが、真面目な先生方が萎縮してしまわないような気を配った対策が必要になると思います。ただ、校長会等で徹底を伝えてもなかなかそれが届かないということもありますので、言葉はきついかもしれませんが、抑止力になるようなことも含めての対策を速やかに研究していただきたいと思います。

子どもたちが安心して学校生活を送れますように、どうかよろしくお願いいたします。

數野教育長

ただいま原委員からお話があったことにつきましては、私どもも今まで取り組んできたわけですが、結果としてこういう事件が起きてしまったということを重く受けとめまして、再発防止策は当然ですけれども、やはり子どもたちが安心して学校に登校できる、先生たちと学習ができる、そこを目指してやっていかなければいけないと思っています。

今のご意見をまた参考にしながら、今現在もできるところから始めているわけですが、改めて4月以降も行っていきたいと思います。今後ぜひ見守っていただいて、教えをいただければと思っています。

市川職務代理者

お願いですけれども、コロナがずっと3年間続いてきまして、今年は休校とかそういうことはなかったわけですが、この2月からずっとコロナ対策ということで、学校は分散登校・分割授業・オンライン等、いろいろな対策をしていたわけですが、先生方は疲れてないかと心配になります。

とりあえず卒業させた、そうして4月になってとりあえず入学をして、新学期になった。燃え尽きるといったことはないかなと気になります。具体的に何ということはないのですが、そんなことにも気を配っていただければと思います。よろしく願いいたします。

數野教育長

ご意見を頂戴して、教職員のメンタル面を含めてケアしていければと思います。

數野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

4 閉会

數野教育長

それではこれもちまして、3月定例教育委員会を閉会します。